

信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組				北陸地整		北陸農政局		中越森林管理署		新潟水源林整備事務所		新潟地方気象台		新潟県		新潟市		
項目	主な取組メニュー	対策メニュー	減災目標達成のための取組	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト
1. 被害の軽減に向けた治水対策の推進（河川における対策）																		
■被災施設等の迅速な復旧																		
	堤防、護岸、排水機場等の被災施設の復旧	-	-	令和元年東日本台風を受け、護岸崩壊や堤防漏水等の12箇所での施設被害が発生したことから災害復旧工事を実施 12箇所全てで工事に着手しており、9箇所については今年度中、3箇所については来出水期までに復旧を完了予定	【短期】R2年度から実施 引き続き実施	○										魚沼地区では昨年度3回の河川災害が発生し、現時点で河川災害復旧工事を実施中。十日町地区で被災した護岸の復旧工事を実施中。 魚沼地区はR2年度中に完了予定。信濃川ではR2年度中に5箇所の復旧が完了。 信濃川ではR3年度中に全11箇所の復旧が完了予定。	【短期】R元年度から実施 引き続き実施	○
■河川水位の低下及び洪水流下断面を向上させるための取組																		
	遊水地等の洪水調節施設の整備	遊水地の整備	①	小千谷市において、下流の水位を低減させるための遊水地を2箇所整備する。 遊水地整備に向け、現地調査、設計、計画、地元説明等を実施中	【短期】R2年度から実施 引き続き実施	○												
	洪水が円滑に流れやすい河道整備の推進	大河津分水路の改修	①	中流域農次の本トルネックとなっている大河津分水路河口部の狭窄部を解消するための、山地部掘削や第二床面改築等の事業を推進。 令和14年度の完了に向け、引き続き整備を推進する。	【中期】H27年度から実施 引き続き実施	○												
				河道掘削 樹木伐採	①	戦後最大規模の洪水等を流下させるための樹木伐採・河道掘削を実施。短期的には、緊急治水対策プロジェクトとして、長岡市渡部～高沢町、小千谷市東栄～木津地区等において、洪水時の水位を低減するための河道掘削を実施する。 小千谷市東栄～木津地区については、R2年度から河道掘削を実施しており、引き続き整備を推進する。今後、他地区についても順次着手する。	【長期】R2年度から実施 引き続き実施	○										
	洪水が円滑に流れやすい河道整備の推進	築堤	①	戦後最大規模の洪水等を流下させるための堤防整備を実施。H26年度から小千谷市塩殿地区、川井地区、新沢地区の3地区において、堤防からの浸水に伴う家屋部の浸水を防止するための堤防整備を実施。 3地区で堤防整備を実施している。3地区全ての整備完了はR3年中を予定。	【長期】引き続き実施	○										家屋部の浸水を防止するために、信濃川の8地区において築堤。 全8地区において築堤に向けた取組を実施中。3地区については、R2年度中に築堤工事着手。 引き続き築堤工事を実施。	【中期】H29年度から実施 引き続き実施	○
■施設規模を上回る洪水に対する取組																		
	危機管理型ハード対策	堤防法原の補強・天端舗装	②	R1年度から長岡市風津町地区、浦地区、妙見町地区、南魚沼市水尾新田地区において危機管理型ハード対策を実施。 長岡市風津町地区、浦地区、妙見町地区についてはR2.3に整備完了。南魚沼市水尾新田地区についてはR2年度内の完了を予定。	【短期】引き続き実施	○												
■既存施設を活用した洪水被害軽減対策																		
	堤防の強化（浸透対策等）	堤防の強化	①	浸透等の作用に対する堤防の安全性を確保するための堤防強化を実施。R1年度から長岡市寺泊新長地区、燕市新長地区において、堤防の漏水対策を実施する。 長岡市寺泊新長地区については着手済みであり、R3年度出水期までに完了予定。燕市新長地区については着手済みであり、R2年度中に完了予定。	【長期】引き続き実施	○												
	既存の排水機場、ダム、堰などの河川管理施設について、更なる洪水被害軽減の可能性に着目して検討を行うとともに、必要な対策を実施	既存ダムの事前放流を伴う治水協力	④	R1年度から、信濃川水系に設置されているダムについて、利水ダム管理者等との間において事前放流を実施するための体制構築を実施する。 利水ダム管理者等との間において、事前放流に関する協定を信濃川水系にある50の利水ダム等と令和2年5月29日に締結し、今年の出水期より運用を開始	【長期】引き続き実施	○										破間川ダムは、利水事業者と事前放流について協議し、事前放流実施要領を策定中。 同上	【短期】R2年度に完了予定 同上	○
				既存の堰等の洪水時における操作改定	④	大河津洗堰の運用規則変更による、洪水時の緊急的な放流の実施検討 令和2年度は洪水時に洗堰下流へ洪水の一部を放流できるよう運用を変更。	【長期】引き続き実施	○										
■河道・河川管理施設等の適切な維持管理																		
	堤防や堰、水門等の適切な維持管理	-	-	堤防や堰、水門等の定期的な点検を実施し、必要な維持修繕を実施する。 定期的な点検を実施し、点検の結果に基づき必要な維持修繕を実施している。	【長期】引き続き実施 引き続き実施	○										川西ダム、長福寺ダム、坪山ダム、松葉沢ダムについては水利用規則により年1回の堆砂量調査を実施している。 堆積土砂の除去については、堆砂量の増加状況等を踏まえ対応できる事業及び事業の実施を検討する。	【長期】引き続き実施	○

信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

資料2-2  
(北陸地整～新潟市)

「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組				北陸地整			北陸農政局			中越森林管理署			新潟水源林整備事務所			新潟地方气象台			新潟県			新潟市									
項目	主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	減災目標達成のための取組	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト						
		河道内の堆積土砂の撤去、樹木の補生管理		—	河道掘削・樹木伐採を実施  河道掘削について4カ所、樹木伐採について1カ所実施中。	【長期】引き続き実施  引き続き実施	○													防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策(以下「重要インフラ緊急対策」)で河道内の堆積土砂の撤去、樹木の伐木を実施。  R2年度に信濃川の堆積土砂を撤去。	【中期】引き続き実施  R2年度完了	○									
2. 地域が連携した浸水被害軽減対策の推進(流域における対策)																															
■支流の流出抑制の取組																															
		雨水貯留施設、田んぼダム、透水性舗装の整備等	公園、校庭等の雨水貯留施設の整備	—																					学校グラウンドからの雨水流出を抑制するため、雨水貯留施設を整備  兼ねの学校グラウンドには雨水貯留施設を整備完了	引き続き適正な維持管理を実施	—				
			田んぼダムの推進	—																						・地域の自発的な共同活動として行う流出抑制の「田んぼダム」の取組について、市町村等と連携し普及啓発に取り組んでいる。  有効な協力の呼びかけ方法、周知も吉め実施を検討する市への支援	継続  引き続き検討	田んぼダムの利活用促進  田んぼダムの取組み面積の拡大に向けた普及啓発	引き続き実施	—	
			浸透性舗装、側溝、ますの設置	—																											
			各戸貯留施設の費用補助	—																							各戸からの雨水流出を抑制するため、雨水浸透樹や雨水貯留施設の設置費に対する助成制度  設置助成を実施中	引き続き実施	—		
■支川氾濫抑制、内水被害を軽減する取組																															
		支川水路における氾濫抑制対策	河道掘削	①																											
			雨水渠の流下能力増強																												
		排水機場の整備	排水機場の整備、増設	②																						【農地】洪水被害を防止するため、施設の機能向上や、地盤沈下により機能が低下した施設の機能回復など、重要度・緊急度に応じた整備や、既存施設の長寿命化を図る。 ・農業用排水施設の更新、廃止又は変更を実施するもの	継続	雨水ポンプ場施設を整備		—	
			放流先の見直し	②																											
			排水ポンプ車等の整備	②		R2年度から緊急排水ポンプ車・照明車等の増設  長岡市左近地区に、整備する災害対策車両基地に排水ポンプ車2台、照明車2台を配備予定(R2年度中)	【短期】引き続き必要に応じ整備実施	○																		【南魚沼地域】ほ場整備事業 2地区 ため池改修事業 1地区	継続	信濃川へ排水する雨水ポンプ場の調査・設計及び関係者協議を進める。ポンプ場流入幹線の工事実施中。	引き続き整備を実施		

信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

資料2-2  
(北陸地整～新潟市)

「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組				北陸地整		北陸農政局		中越森林管理署		新潟水源林整備事務所		新潟地方気象台		新潟県		新潟市						
項目	主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	減災目標達成のための取組	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト			
		排水機場の耐水化の推進	排水機場の耐水化	◎				今後更新される排水機場については、耐水化等の対策を検討する。	引き続き実施	—							・ポンプ施設、ゲート施設を整備・管理する。 【農地】排水機場の耐水化を図るため、更新を含めた事業化が計画されている排水機場について、関係機関と調整、検討していく。 【河川】大平沢川排水機場の老朽化対策（R5年度完成予定）と合わせて耐水化を図る。 【農地】R3年度は1施設を整備（新長排水機場）。その他、排水機場については引き続き調整、検討。	【中期】順次実施	○	排水機場更新のタイミングに合わせて耐水化を実施	引き続き実施	—
■大規模災害時における迅速な復旧支援の取組																						
		緊急復旧などを迅速に行う防災拠点等の整備	河川防災ステーション等の整備	◎	河川防災ステーションや資機材を備蓄する拠点等の整備を実施する。現在、長岡地区における河川防災ステーション整備を検討	【長期】	○		引き続き実施										水防センターの整備を行う。（新潟市江南区天野地区）	【短期】R1～R4予定	—	
		大規模水害時において大型車両等が通行可能なアクセス網の整備	大規模水害時において大型車両等が通行可能なアクセス網の整備		大規模水害時の復旧活動を円滑にするため、堤防沿いや近傍において大型車両等の通行や往來が可能なアクセス経路を確保する	【長期】	○	必要な区間や堤防幅が可能な区間を選定し、順次整備を実施。	引き続き実施													
■土砂災害に対する対策																						
		土砂・洪水氾濫への対策	土砂・洪水氾濫により被災する危険性が高い箇所において人命への著しい被害の防止する砂防堰堤等の整備を実施。		信濃川下流水系の魚野川、清津川及び中津川流域において、砂防堰堤等の整備を実施	【長期】			引き続き実施											砂防関係施設の整備	順次実施	—
		流木や土砂の影響への対策	多数の家屋や重要な施設の土砂・流木の流出による被害を防止するための土砂災害防止施設等の整備を実施。		魚野川、清津川及び中津川流域において引き続き砂防堰堤等の整備を実施	【長期】			引き続き実施											砂防関係施設の整備	順次実施	—
■森林整備等における対策																						
		流域における森林整備・保全等	治山対策、森林整備等					森林整備・治山対策の実施	【長期】		流域内の水源林造成事業地における森林整備、治山対策	実施中										
		保安林の適正な配備等	保安林の維持・管理及び保全	—				間伐等の森林整備による根系等の発達促進 治山ダムの設置等による渓床の安定や流木の流出抑制	引き続き実施													
3. 減災に向けた更なる取組の推進（まちづくり、ソフト施策）																						
■住まい方の工夫に関する取組み																						
		「まちづくり」による水害に強い地域への誘導	都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域への誘導	—																		
		克雷型住まい（高床式）費用の助成活用等の充実	都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域への誘導	—																		
		不動産関係団体への水害リスク情報と周知協力の推進	不動産関係者への水害リスク情報の提供	—	住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	【長期】	○	浸水想定区域図等をHPにて公開済み	引き続き実施											住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	順次実施	○
					浸水想定区域図等をHPにて公開済み 必要に応じて、順次資料提供等の支援を実施															市町村と情報共有を図りながら支援する。	順次実施	○
																				新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの改良と、出前講座などを活用した周知・広報を実施する。		
																				新たな洪水ハザードマップを作成、公表。	H30実施済み	—

信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組				北陸地整		北陸農政局		中越森林管理署		新潟水源林整備事務所		新潟地方気象台		新潟県		新潟市			
項目	主な取組メニュー	対策メニュー	減災目標達成のための取組	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	
<b>■防災教育や防災知識の普及に関する取組</b>																			
	水害の記憶の伝承	パネル展、イベント、水害リスク情報の周知やSNS等を活用した発信	⑨	防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。 ・令和元年東日本台風風況を解説する動画をYouTubeで公開(R2.10.13) ・令和元年東日本台風から1年を振り返る講演会を実施(R2.10.12) ・引き続き、水害の記憶伝承の取組を実施	【長期】R1年度から実施	○									防災教育や防災知識の普及に関する取組として、水害の記憶の伝承等より、地域防災力の向上を図る。	引き続き実施	○		
	マイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の推進	マイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の支援	⑩	防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働でマイ・防災マップ、マイ・タイムライン普及の推進等により、地域防災力の向上を図る。 逃げ遅れゼロ大作戦として、流域自治体と協働でマイ・タイムラインの作成や普及活動を実施中。 ・令和元年東日本台風から1年を振り返る講演会において、燕市から業務者向けの講演を実施(R2.10.12)	【長期】R1年度から実施	○							関係機関の要請に応じて、指導計画の気象関連部分の助言を行う。	適宜実施	マイ・タイムラインの普及を図る市町村と連携し、技術的な支援を行う。	R2年度から実施		防災教育や防災知識の普及に関する取組として、マイ・タイムライン普及の推進等により、地域防災力の向上を図る。	R2年度から実施
	地域住民や小中学生等を対象にした防災教育の推進	出前講座による防災教育の実施	⑨	防災教育や防災知識の普及に関する取組として、各地の教育委員会、学校等と連携し、地域住民や小・中学校等を対象とした防災教育の推進等により、地域防災力の向上を図る。 流域内の小学生等向けに、出前講座を実施し、水害リスクの周知等を行う。 引き続き取り組みを推進する。	【長期】R1年度から実施	○							関係機関の要請に応じて、出前講座等を実施する。	適宜実施	市町村の要請により出前講座を積極的に行っていき、施設等の見学会を通じて、住民に対し施設の役割を理解してもらい、水防意識の向上を図る。【農地】	引き続き実施	○	防災教育や防災知識の普及に関する取組として、各地の教育委員会、学校等を対象とした防災教育の推進等により、地域防災力の向上を図る。	
	学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進	避難確保計画の策定と避難訓練の実施	⑨	防災教育や防災知識の普及に関する取組として、学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 今後、避難計画検討に資する情報の提供などで、策定作業を支援していく	【長期】引き続き実施	○							関係機関の要請に応じて、避難計画の気象関連部分の助言を行う。	適宜実施	防災教育や防災知識の普及に関する取組として、学校における避難確保計画の作成と避難訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。	引き続き実施	○	要配慮者利用施設利用施設について、説明会の実施やお知らせの送付などにより避難確保計画の作成促進を行う。	
	まるごとまちごとハザードマップの推進(浸水深表示)	まるごとまちごとハザードマップの支援	⑩	防災教育や防災知識の普及に関する取組として、地域住民と協働しながら浸水リスクを表示する「まるごとまちごとハザードマップ」推進により、地域防災力向上を図る。 ・H28年度は弥彦村と連携し、整備の支援を実施 ・引き続き、整備の支援を実施	【長期】H28年度から順次整備	○									実施を計画する市町村と連携を図り、整備を支援	H28年度から順次整備	○		
	豪雨に対応したタイムラインの普及促進	新規・既存タイムラインの作成及び更新	⑩	防災教育や防災知識の普及に関する取組として、タイムラインの普及・更新等により地域防災力向上を図る。 ・H28年度末にて下流域の未整備自治体を含め整備済みのホットライン(整備済自治体)のホットライン連絡先(第2者まで)を明記 ・検証や改善については、出水に応じて適宜実施予定	【長期】H28年度から順次整備 ・引き続き実施 ・H28年度から順次整備 ・順次実施	○							関係機関の要請に応じて、気象関連部分の助言を行う。	適宜実施	タイムラインを作成・更新する市町村と連携を図り、作成等を支援	R2年度から実施	○	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	
<b>■要配慮者施設の避難に関する取組の推進</b>																			
	地域防災計画への位置付けの推進	施設への指導、支援	⑩	要配慮者利用施設の避難に関する取組として、地域防災計画への位置付けの推進等により、地域防災力向上を図る。 ・災害情報普及支援室の周知 ・協議会やその他個別調整の場にて適宜フォローアップ中 ・信濃川にて避難確保計画のサンプル及び解説集を独自に作成しHFP公開済み	【長期】引き続き実施	○									要配慮者利用施設の避難に関する取組として、地域防災計画への位置付けの推進等により、地域防災力向上を図る。	順次実施		要配慮者利用施設の避難に関する取組として、地域防災計画への位置付けの推進等により、地域防災力向上を図る。	
	避難確保計画の作成と訓練の推進	施設への指導、支援	⑩	要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成と訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。 ・災害情報普及支援室の周知 ・協議会やその他個別調整の場にて適宜フォローアップ中 ・信濃川にて避難確保計画のサンプル及び解説集を独自に作成しHFP公開済み	【長期】引き続き実施	○							関係機関の要請に応じて、避難計画の気象関連部分の助言を行う。	適宜実施	要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成と訓練の推進等により、地域防災力の向上を図る。	順次実施		要配慮者利用施設利用施設について、説明会の実施やお知らせの送付などにより避難確保計画の作成促進を行う。	
	避難確保計画の作成につながる講習会の開催	講習会の実施	⑩	要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成につながる講習会の開催等により、地域防災力の向上を図る。 ・災害情報普及支援室の周知 ・協議会やその他個別調整の場にて適宜フォローアップ中 ・信濃川にて避難確保計画のサンプル及び解説集を独自に作成しHFP公開済み	【長期】引き続き実施	○									要配慮者利用施設の避難に関する取組として、避難計画の作成につながる講習会の開催等により、地域防災力の向上を図る。	順次実施		要配慮者利用施設利用施設について、必要に応じて説明会の実施を行う。	
<b>■災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組</b>																			
	水位周知河川の拡充、洪水浸水想定区域図の作成促進等による浸水リスク情報の周知	水位周知河川の設定	⑨												必要に応じて水位周知河川の追加及び危険水位の設定見直しを検討する。	順次実施			
															R01年度に割野水位局(信濃川)の危険水位見直しを実施。	順次実施			

信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

資料2-2  
(北陸地整～新潟市)

「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組				北陸地整			北陸農政局			中越森林管理署			新潟水源林整備事務所			新潟地方気象台			新潟県			新潟市					
項目	主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	減災目標達成のための取組	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト		
	水位周知河川の拡充、洪水浸水想定区域図の作成促進等による浸水リスク情報の周知	浸水想定区域図の作成	⑧	信濃川・魚野川において浸水想定区域図を作成・更新する	短期												圏域内35河川について、想定最大規模における浸水想定区域図の作成及び公表を行う。	短期	-								
																									計画規模・想定最大規模の洪水に対する浸水想定区域図を策定済み	・必要に応じて更新していく	対象の内、22河川において浸水想定区域図を公表済み(2020.1月時点)
		ハザードマップ策定	⑧																								
		住民への周知	⑧	住民への浸水リスクを周知するための支援の検討	⑧	住民への浸水リスクを周知するための支援の検討	【長期】H28年度から実施												住民への浸水リスクを周知するための支援の検討	H30年度から実施	○	新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップへの改良と、出前講座などを活用した周知・広報を実施する。					
	支川の氾濫に着目したハザードマップ等を作成し、リスク情報を周知	浸水想定区域図の作成	⑧	信濃川・魚野川において浸水想定区域図を作成・更新する	短期													圏域内35河川について、想定最大規模における浸水想定区域図の作成及び公表を行う。	短期	-							
																										計画規模・想定最大規模の洪水に対する浸水想定区域図を策定済み	・必要に応じて更新していく
		ハザードマップ策定	⑧																								
		住民への周知	⑧	住民への浸水リスクを周知するための支援の検討	⑧	住民への浸水リスクを周知するための支援の検討	【長期】H28年度から実施												住民への浸水リスクを周知するための支援の検討	順次実施	○	新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップへの改良と、出前講座などを活用した周知・広報を実施する。					
土砂災害に関する避難情報の周知	土砂災害警戒区域等の周知・更新	-															土砂災害警戒区域等の周知・更新	順次実施									
																										土砂災害警戒区域等の周知・更新実施中	引き続き実施
	土砂災害警戒情報に関するシステムの整備	-																土砂災害警戒情報に関するシステムの整備	順次実施								
																											土砂災害警戒情報に関するシステムの更新作業中
農業用ため池の氾濫に着目したハザードマップ等を作成し、リスク情報を周知	ハザードマップ策定																										
																										【南魚沼地区】農業用ため池の避難対策としてのハザードマップ作成を支援する。	R3から実施

信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

資料2-2  
(北陸地整～新潟市)

「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組				北陸地整		北陸農政局		中越森林管理署		新潟水源林整備事務所		新潟地方気象台		新潟県		新潟市						
項目	主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	減災目標達成のための取組	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト			
		早期避難に向けた精度の高い降雨予測、水位予測体制の検討	予測システムの精度向上	⑨	・現状予測時間(～3時間) ・更に致時間(4～6時間程度)先も含め水位予測精度の向上の検討・システム改良  ・H28～29年度でシステム改良を完了。R2年度、H30以降の出水における精度検証を行う予定。 ・H30年7月に運用を開始した共有プラットフォームにおいても情報提供を実施	【長期】 H28年度から順次実施	○															
		ケーブルテレビ、SNS等を活用した情報発信の強化	災害情報等の発信強化	—	災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、早期避難に向けた精度の高い水位予測の検討の実施。ケーブルテレビ、SNS等を活用した情報発信の強化を図る。  「地域防災コラボチャンネル」について実施に向け手続中	【長期】 R3年度から実施	○							災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、早期避難に向けた精度の高い水位予測の検討の実施。ケーブルテレビ、SNS等を活用した情報発信の強化を図る。	順次実施							
		マスメディアとの連携強化	報道機関等への情報提供及び連携	—	災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。  新潟県メディア連携協議会と連携し、情報発信の強化を図っている。	【長期】 H30年度から実施	○							災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。	順次実施					災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。		
		住民への情報伝達手段の強化	住民が分かりやすいきめ細やかな情報伝達	⑩	・水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供 (信濃川水系として信濃川下流と一元化し、共有・閲覧できるシステム(共有プラットフォーム化)の整備・活用)  ・信濃川河川事務所HP等で提供中 ・平成30年7月より運用を開始した共有プラットフォームにおいても情報提供を実施	【長期】 引き続き実施	○								雨が止んだ後に上流からの洪水が到達した状況を踏まえ、災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、洪水が遅れて到達する水系の情報発信の強化を図る。	順次実施					市民向け情報発信の発信を強化するため、情報伝達手段の更なる多層化に取り組む。	
		水位計、空間監視カメラ等の整備によるリアルタイム情報の発信	水位計、監視カメラ等の設置	⑩	・水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供 (信濃川水系として信濃川下流と一元化し、共有・閲覧できるシステム(共有プラットフォーム化)の整備・活用)  ・信濃川河川事務所HP等で提供中 ・平成30年7月より運用を開始した共有プラットフォームにおいても情報提供を実施	【長期】 引き続き実施	○								浸水により人家等への影響がある地区への避難情報発信を支援するため、水位計やカメラを設置する。	H30年度から実施						
		浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスク情報の提供	企業、危険物管理施設へのリスク情報の共有	—	災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供  ・浸水想定区域等をHPにて公開済み。 ・必要に応じ、浸水リスク情報の提供を実施	【長期】 引き続き実施	○								令和元年度日本台風出水により家屋浸水が生じた地区に危機管理型水位計を設置した。	R元年度						
					災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供  ・浸水想定区域等をHPにて公開済み。 ・必要に応じ、浸水リスク情報の提供を実施	【長期】 引き続き実施	○							災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供  市町村と情報共有を図りながら支援する。	順次実施					新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップへの改良と、出前講座などを活用した周知・広報を実施する。		
																					新たな洪水ハザードマップを作成、公表、H30実施済み	—







信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

(長岡市～魚沼市)

「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組				長岡市			三条市			小千谷市			見附市			十日町市			燕市			魚沼市			
項目	主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	減災目標達成のための取組	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト
		排水機場の耐水化の推進	排水機場の耐水化	⑥				・今後の対応について検討(該当施設の調査等)	【長期】 今後検討																
■大規模災害時における迅速な復旧支援の取組																									
		緊急復旧などを迅速に行う防災拠点等の整備	河川防災ステーション等の整備	⑥	長岡地区にて防災拠点整備を検討	R1年度から実施																			
			大規模水害時において大型車両等が通行可能なアクセス網の整備		引き続き整備を検討	引き続き実施	○																		
■土砂災害に対する対策																									
		土砂・洪水氾濫への対策	土砂・洪水氾濫により被災する危険性が高い箇所において人命への著しい被害の防止する砂防堰堤等の整備を実施。																						
		流木や土砂の影響への対策	多数の家屋や重要な施設の土砂・流木の流出による被害を防止するための土砂災害防止施設等の整備を実施。																						
■森林整備等における対策																									
		流域における森林整備・保全等	治山対策、森林整備等																						
		保安林の適正な配備等	保安林の維持・管理及び保全	-																					
3. 減災に向けた更なる取組の推進(まちづくり、ソフト施策)																									
■住まい方の工夫に関する取組																									
		「まちづくり」による水害に強い地域への誘導	都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域へ誘導	-	都市計画マスタープランに基づき、災害に強いまちづくりを推進	【長期】		都市計画マスタープランに基づき、災害に強いまちづくりを推進	【長期】		都市計画マスタープランに基づき、災害に強いまちづくりを推進	引き続き推進		都市計画マスタープランに基づき、災害に強いまちづくりを推進	引き続き推進		都市計画マスタープランに基づき、災害に強いまちづくりを推進	【中期】 計画策定時から推進		都市計画マスタープランに基づき、災害に強いまちづくりを推進	引き続き推進	○	都市計画マスタープランに基づき、災害に強いまちづくりを推進	継続中	
		克重型住まい(高床式)費用の助成活用等の充実	都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域へ誘導	-	引き続き推進	引き続き推進		防災ラジオによる迅速な広報やハザードマップによる周知など引き続き実施	引き続き実施		引き続き推進	引き続き推進	-	引き続き推進	引き続き推進		引き続き推進	引き続き推進		引き続き推進	引き続き推進	○	継続中	引き続き継続	○
		不動産関係団体への水害リスク情報と周知協力の推進	不動産関係者への水害リスク情報の提供	-	住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	引き続き実施	○	豪雪地帯である小千谷市内において、高床式住居において浸水被害軽減に結びついた有用性についてPRを実施	【長期】		広報誌やホームページによるPRを実施	引き続き実施		住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	引き続き実施		住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	R1年6月		住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	【長期】 H29年度から実施		住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	継続中	
			必要に応じて冊子の提供や、ホームページでの情報提供の実施中		引き続き実施	引き続き実施		引き続き実施	引き続き実施		引き続き実施	引き続き実施		ハザードマップによるリスク情報の提供を実施	引き続き実施		ハザードマップの紹介と提供を実施	継続		ハザードマップの紹介と提供を実施	引き続き実施	○	ハザードマップにより情報提供を行っている。	引き続き継続	○





信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

(長岡市～魚沼市)

「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組				長岡市			三条市			小千谷市			見附市			十日町市			燕市			魚沼市				
項目	主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	減災目標達成のための取組	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	
		早期避難に向けた精度の高い降雨予測、水位予測体制の検討	予測システムの精度向上	⑨																						
		ケーブルテレビ、SNS等を活用した情報発信の強化	災害情報等の発信	—				・メール配信サービス(登録制)やTwitterなどを活用した情報発信を実施	【長期】引き続き実施	—																
		ケーブルテレビ、SNS等を活用した情報発信の強化	災害情報等の発信	—				・メール配信サービス(登録制)やTwitterなどを活用した情報発信を実施	【長期】引き続き実施	—																
		ケーブルテレビ、SNS等を活用した情報発信の強化	災害情報等の発信	—				・メール配信サービス(登録制)やTwitterなどを活用した情報発信を実施	【長期】引き続き実施	—																
		マスメディアとの連携強化	報道機関等への情報提供及び連携	—	災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。	引き続き実施		災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。	【長期】引き続き実施		災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。	引き続き実施		災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。	引き続き実施		災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。	H25年度		災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。	【中期】引き続き実施		災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。	継続中		
		マスメディアとの連携強化	報道機関等への情報提供及び連携	—	災害対策本部会種のライブ中継を地元ケーブルテレビ局が実施	引き続き実施		引き続き実施			引き続き実施		○	・新潟県総合防災情報システムの活用等による情報提供を実施。	引き続き実施		・災害対策本部設置などの情報を「Lアラートシステム」を活用し、情報発信しながら引き続き、連携を図っていく。	継続		○	・新潟県総合防災情報システム等を活用し、迅速かつ的確な情報提供を実施。	引き続き実施	○	・新潟県総合防災情報システムの活用やコミュニティFM局と連携による、迅速かつ的確な情報提供を実施。	引き続き実施	○
		住民への情報伝達手段の強化	住民が分かりやすいきめ細やかな情報伝達	⑩	市民向け情報発信の発信を強化するため、ホームページのアクセス集中対策、情報伝達手段の更なる多重化に取り組む。	引き続き実施		・防災行政無線のほか、様々な伝達手段を用いて住民に情報を伝達していく。	引き続き実施		・防災行政無線のほか、様々な伝達手段を用いて住民に情報を伝達していく。	引き続き実施		家屋倒壊等氾濫想定区域等の危険度の高い地域における「避難インフルエンサー」の取り組み推進	引き続き実施											
		住民への情報伝達手段の強化	住民が分かりやすいきめ細やかな情報伝達	⑩	・ホームページをサーバ負荷軽減のため再構築 ・ヤフーとの協定によりキャッシュサイトを構築 ・SNSによる情報発信の分散 ・携帯電話のない高齢者の固定電話に情報配信	引き続き実施	○	以下の手段で住民に情報を伝達していく。 ・固定電話への避難情報配信サービス ・戸別受信機 ・緊急告知FMラジオ ・メール配信サービス ・SNS など	引き続き実施	—				・住民の避難の決断を促すため、危険度の高い地域で、災害時に避難を呼びかける「避難インフルエンサー」を養成。	引き続き実施	—										
		水位計、空間監視カメラ等の整備によるリアルタイム情報の発信	水位計、監視カメラ等の設置	⑪				・危機管理型水位計の設置	H30年度完了予定																	
		水位計、空間監視カメラ等の整備によるリアルタイム情報の発信	水位計、監視カメラ等の設置	⑪				・危機管理型水位計の設置	H30年度完了	—																
		浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスク情報の提供	企業、危険物管理施設へのリスク情報の共有	—	災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供	引き続き実施	○				災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供	【長期】引き続き実施	○				災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供	R1年6月		○	災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供	【中期】H29年度から実施	○	災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供	継続中	
		浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスク情報の提供	企業、危険物管理施設へのリスク情報の共有	—	危険物管理施設への立入検査の機会を捉えて、危険物流出防止対策を促している。	引き続き実施	○				防災ラジオや情報メールによる避難勧告等の周知のほかに、対象企業への水位情報等の情報提供	引き続き実施	○				R1年6月に洪水ハザードマップを全戸配布するとともに、市HPにもデータを公開し、浸水リスクの周知を図っていく。	継続	○	・関係各課と連携し、情報提供を実施。	引き続き実施	○	ハザードマップの浸水想定区域等についての情報提供を行っている。	引き続き実施	○	

信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

(南魚沼市～東京電力リニューアブルパワー(株)信濃川事業所)

「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組				南魚沼市			津南町			湯沢町			弥彦村			東日本旅客鉄道(株)信濃川発電所			東京電力リニューアブルパワー(株)信濃川事業所			
項目	主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	減災目標達成のための取組	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト
1. 被害の軽減に向けた治水対策の推進(河川における対策)																						
■被災施設等の迅速な復旧																						
		堤防、護岸、排水機場等の被災施設の復旧		-																		
■河川水位の低下及び洪水流下断面を向上させるための取組																						
		遊水地等の洪水調節施設の整備	遊水地の整備	①																		
		洪水が円滑に流れやすい河道整備の推進	大河津分水路の改修																			
			河道掘削 樹木伐採	①																		
			築堤	①																		
■施設規模を上回る洪水に対する取組																						
		危機管理型ハード対策	堤防裏法戻の補強・天端舗装	②																		
■既存施設を活用した洪水被害軽減対策																						
		堤防の強化(浸透対策等)	堤防の強化	①																		
		既存の排水機場、ダム、堰などの河川管理施設について、更なる洪水被害軽減の可能性に着いて検討を行うとともに、必要な対策を実施	既存ダムの事前放流を伴う治水協力	④																		
			既存の堰等の洪水時における操作改定																			
■河道・河川管理施設等の適切な維持管理																						
		堤防や堰、水門等の適切な維持管理		-																		

国土交通省等と治水協定を締結し、ダム情報について情報共有を行う。  
【長期】令和2年5月協定締結  
令和2年度より運用開始。  
引き続き実施

○既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた取り組み・治水協定取組実施(事前放流の実施)  
・西大滝ダム、洪沢ダム、穴霧ダム、カッサ川ダムについて上記取組みに向意。施策を継続する。

2020. 5. 29~



信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

凡例：完了しているものは青字、継続中のは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

(南魚沼市～東京電力リニューアブルパワー(株)信濃川事業所)

「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組				南魚沼市			津南町			湯沢町			弥彦村			東日本旅客鉄道(株)信濃川発電所			東京電力リニューアブルパワー(株)信濃川事業所			
項目	主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	減災目標達成のための取組	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト
		排水機場の耐水化の推進	排水機場の耐水化	④																		
■大規模災害時における迅速な復旧支援の取組																						
		緊急復旧などを迅速に行う防災拠点等の整備	河川防災ステーション等の整備	⑤																		
			大規模水害時において大型車両等が通行可能なアクセス網の整備																			
■土砂災害に対する対策																						
		土砂・洪水氾濫への対策	土砂・洪水氾濫により被災する危険性が高い箇所において人命への著しい被害の防止する砂防堰堤等の整備を実施。																			
		流木や土砂の影響への対策	多数の家屋や重要な施設の土砂・流木の流出による被害を防止するための土砂災害防止施設等の整備を実施。																			
■森林整備等における対策																						
		流域における森林整備・保全等	治山対策、森林整備等																			
		保安林の適正な配備等	保安林の維持・管理及び保全	-																		
3. 減災に向けた更なる取組の推進(まちづくり、ソフト施策)																						
■住まい方の工夫に関する取り組み																						
		「まちづくり」による水害に強い地域への誘導	都市計画マスタープランや地適正化計画による水害に強い地域へ誘導	-																		
		克重型住まい(高床式)費用の助成活用等の充実	都市計画マスタープランや地適正化計画による水害に強い地域へ誘導	-																		
		不動産関係団体への水害リスク情報と周知協力の推進	不動産関係者への水害リスク情報の提供	-	住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 水害リスクに対してハザードマップの情報提供を行っている	【短期】R2年度から実施	○	引き続き実施		【短期】住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	引き続き実施	○	引き続き実施	住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。 マップの提供やホームページでの情報提供を実施	-	引き続き実施						







